

県の新人戦で桐蔭を破り、10年ぶりに優勝して愛知県で行われる選抜大会に出場します」。以下、感謝をこめてニコニコへ。佐々木会員、田内会員、安藤志子会員、中島眞一会員、山口篤会員、玉井会員、嶋志田会員、安藤亨会員、中島健児会員、安藤登会員、結城会員、岡本会員、寺尾会員、碓井会員、渡邊会員、野島会員、中村会員、箕輪会員、内藤会員、鈴木会員、尾崎会員、井上久会員。

<出席委員会> 大西委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1477回	44※	35	9		79.55%
第1476回	44※	33	11	5	86.36%

\*出席免除会員1

<ロータリー財団> 鈴木委員長

中島健児会員→「今月は妻の誕生日です。少ないですが寄付させていただきます」。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	30件	34,000円	746件	846,000円
財団	1件	11,000円	49件	404,000円
ベネファクター	0件	0円	2件	216,000円
米山	0件	0円	23件	219,000円

**本日のプログラム**

<招聘卓話>

元読売巨人軍の選手として数々の輝かしい功績を収め、現在はスポーツ評論家としてもご活躍されている西本聖氏の卓話です。

現役20年、引退して15年が経ちます。野球しか知らない野球バカですが、その野球の中で教えられ成長した話をしたいと思います。仕事においても人生においても、人との出会いで、見て聞いて話して、それが大きなチャンスにつながっていると思います。

私は愛媛県に、7人兄弟の末っ子として生まれました。小学3年生の時に、3男の兄が松山商業で甲子園に出場し大観衆の中、野球のすごさに酔いしれました。中学1年の時に、4男の兄もまた甲子園に出場し、兄と同じように甲子園に立ちたいという夢を持ちました。その後、松山商業に入学しましたが、当時の伝統ある野球部の練習は非常に厳しく、その厳

しい練習が苦しくなって逃げ出したりもしました。

そんな中、一冊の本に出会いました。その本は体の不自由な方の本で、「人生のうち、1度でいいから1歩でいいから歩いてみたい」という内容でした。気がつくと、目から涙があふれ出て「こういう人達の中にも野球が好きでやりたい人がいる。お前は五体満足に生まれ、好きな野球をいつでもできる。今まで取ってきた行動をよく考えてみる」と兄に言われました。私はこの本と出会い、自分の行動を考え直すきっかけとなり、人生のチャンスも得ることができました。人間いくつになっても、10あったら1つでも素直な心を持つ事が、素晴らしい出会い、素晴らしいチャンスを掴む事につながるのです。

プロ3年目のデビュー戦後、長嶋監督に呼ばれ、思いつき20発ほど殴られた事があります。「何でこんなに殴られるんだ?」と思いました。長嶋監督は逃げるのが嫌いな人です。私はドラフト外入団で実績もない、球団からもほとんど期待もされていない、ここで打たれたら二度と一軍にはもどれない、という思いが投球に表れ、ますます逃げ腰になっている姿を見て、どうにかしようという思いで、殴ったのだと思います。その時、「おい、何が怖い。打たれて命が取られるのか。逃げるな。向かって行け」と言われました。失敗しても得るものがある。結果を恐れない。打たれても、打たれても逃げない。野球だけではない、人生にとっても大事な事を教わりました。

また、人間は考える事が大事です。そして、その考えを、勇気を持って行動に移して初めて正しいのか、間違っているのか分かります。うまく行けば自分を褒める、失敗したら次回に生かすという事で新たな成長ができます。プロ野球人生の中でも、人との出会いで大きく成長させていただいたと思います。

